

## ✿ 平城宮跡資料館 新規常設展示 「考古科学コーナー」の開設

平城宮跡資料館に、新しく「考古科学コーナー」がオープンしました。このコーナーでは、奈良文化財研究所埋蔵文化財センターでおこなっている文化財の科学的な研究、最新の技術について紹介しています。会場は、「保存科学」「環境考古学」「年輪年代学」「測量と探査」の四つの分野に分かれており、今までの歴史展示とはひと味違う、科学的な内容になっています。

「理系の分野は何か難しくて…」と思われるかもしれませんが、そこは大丈夫！楽しみながら理解していただけるよう、さまざまな体験コーナーを設けました。「保存科学」では、保存処理前と処理後の木材をさわって比べたり、実際の調査に使用していた赤外線サーモグラフィを使ってモノの中身を推測できます。「環境考古学」のコーナーでは、フルイをふるったり、顕微鏡をのぞいて、出てきたモノが何であるのか調べることができます。「年輪年代学」では年輪のでこぼこをさわって木の構造を理解し、「測量と探査」では、土器の3D画像をくるくるまわして観察できます。

7月30日からオープンし、8月の間は夏休みの家族連れなど、沢山の方々にお越しいただきました。アンケートを拝見しますと、体験コーナーをはじめ皆様に楽しんでいただいているようです。まだご覧になられていない方は、是非資料館に足をお運びください。 (企画調整部 渡邊 淳子)



展示室のようす